

緑学年（70 回生） 学年方針

校訓 自主 協同 責任

1. 3年間共通の方針 未来のリーダーとなる礎を築く

- (1) 広い教養，深い思考，あふれる好奇心，あくなき探究心
- (2) 高い志を持ち，困難に立ち向かうたくましい精神
- (3) すすんで先頭に立つリーダーシップ，仲間に信頼される人間性

2. 1学年の方針 「高校生」から「一高生」へ

(1) 受け身型の学習から自立探究型の学習へ

教えられるのを待ち，教えられたことを忠実になぞる学習（復習中心）から，まず自分で取り組み考え，授業で新たな知見を取り入れた上で定着させる学習（予習中心）へと姿勢を変える。

日々の学習やSGH事業を通じ，答えが用意されていない課題を自らみつけ，自らのアイデアと方法で「知の世界」を探究する楽しさを知る。

(2) 高い目標を設定し，それに向けて自らを律し努力する

大学や職業に関心を持ち，将来に向けてのビジョンをつくる。妥協して現状に甘んじるのではなく，高い目標にふさわしい自分になるよう努力する。

易きに流れそうになる自分を戒め，容儀，挨拶，時間管理，学習姿勢などで高い水準を保つよう自らをコントロールする。

(3) 学校の活動に主体的に参加し，責任を引き受け，集団に貢献する

自分たちこそ学校の主役であるという自覚を持ち，生徒会活動や三大大行事（一高祭・一高オリンピック・歩く会）の企画・運営に積極的に参加する。

周囲に気を配り，すすんで責任を引き受けることで集団に貢献し，互いに競い合い，認め合い，支え合うことで成長する。

3. 2学年の方針 「一高生」の中核となる

(1) 自主的・計画的な取り組みにより，自立探究型の学習を確立する

与えられたことに取り組むだけでなく，自らの力を高めるために何が必要かを考え，主体的に学習する姿勢を身につける。

自分の学習や生活をマネジメントするという意識を持ち，長期的な視野に立って計画を立て，実行した結果を振り返るといったサイクルを確立する。

(2) すすんで見聞を広げ，社会で活躍するためのビジョンを持つ

大学や企業，海外など学校外の世界に触れ，すすんで情報を集めることで，社会で活躍する将来の自分をイメージする。

受験，大学，社会で求められる能力や資質とは何かを考え，つねに学習や生活のレベルを高めることを意識する。

(3) リーダーシップを発揮して集団に貢献し，学校の諸活動を担う

生徒会活動や三大大行事，部・同好会の中核であることを自覚し，役割や責任をすすんで引き受け，リーダーとしての資質を培う。

仲間のために何ができるかを考え，互いに競い合い，認め合い，支え合う集団をつくることでともに成長する。